

加 茂 小 だ よ り

～夢のある楽しい加茂小学校をみんなでつくろう～ 令和5年2月学校評価

令和4年度1年間の振り返りと今後に向けて

～学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました～

日頃は、加茂小学校の教育活動にご理解とご支援をたまわり、厚く感謝申し上げます。

さて、保護者の皆様にご協力いただきました加茂小学校の教育活動についての学校評価アンケートの「集計結果」と「考察・今後に向けて」をお知らせいたします。保護者の皆様から伺った本校の教育活動全般についてのご意見から、1年間の取組を振り返り、成果と課題を分析して今後の教育活動に活かしていきます。今後も、本校教育活動の一層の推進に向け、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

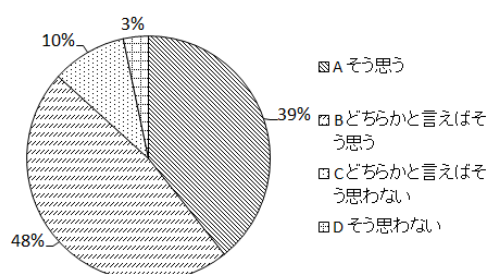
学校評価アンケート集計結果と考察・今後に向けて

アンケートの質問項目は、昨年度との比較ができるように、昨年度と概ね同じにしています。（表現を若干変更しているものがあります。）以下に、アンケートの「集計結果（昨年度との比較含む）」と「考察・今後に向けて」を掲載します。

学習に関する項目

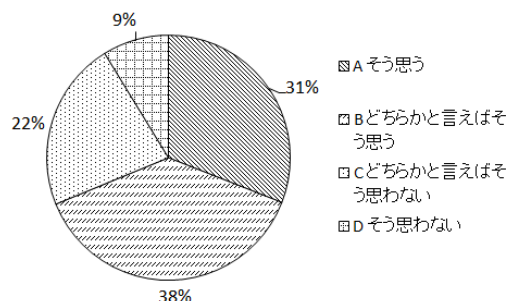
1 学校の勉強がわかっている。

	R3	R4
A そう思う。	42%	39%
B どちらかといえばそう思う。	47%	48%
C どちらかといえばそう思わない。	8%	10%
D そう思わない。	3%	3%



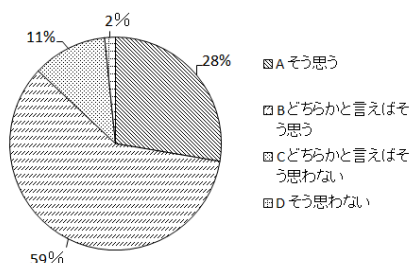
2 進んで家庭学習（宿題・自主学習）をしている。

	R3	R4
A そう思う。	32%	31%
B どちらかといえばそう思う。	42%	38%
C どちらかといえばそう思わない。	17%	22%
D そう思わない。	9%	9%



3 子ども一人一人の力が発揮されるよう行事（スポーツ、音楽会等）が工夫されている。

	R3	R4
A そう思う。	38%	28%
B どちらかといえばそう思う。	48%	59%
C どちらかといえばそう思わない。	8%	11%
D そう思わない。	4%	2%



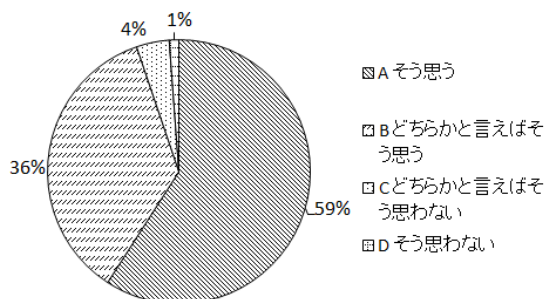
学習に関する項目の考察・今後に向けて

- 「学校の勉強がわかっている」について、肯定的評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合はほぼ変わりませんが、若干下がっています。今後、学習指導においては、学習材や板書の見える化、ユニバーサルデザイン化などを工夫し、理解しやすい授業づくりに努めます。また、子ども自身が自発的に学習に向かう学習動機を大切にし、グループによる共同学習や、体験学習を取り入れ、意欲・関心を育むよう努めます。
- 「進んで家庭学習をしている」について、肯定的評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合は若干下がっています。生活状況の多様化、学習の個別化に対応することがより必要であると思います。生活リズムを整え、宿題や自主学習を習慣化することについて、ご家庭においてご尽力いただいているとは思いますが、今後も保護者の皆様と連携をとりながら、基礎・基本の定着に努めたいと思います。なお、タブレットPCを活用した学習では、今後、オンラインを活用した学習や個別最適な学習、協働的な学習について研究を深め、子どもたちが意欲を持って主体的に学習に取り組むことができる効果的な方法について模索していきます。
- 「行事が工夫されている」について、積極的な肯定的評価（そう思う）が下がっていますが、肯定的な意見全体はすこし上がっています。昨年度に続いて状況に対応しながらの実施に一定の理解をいただいているとは思いますが、今後さらに子どもたち一人一人の力が発揮されるような行事の工夫をしていきます。そのため、日常的に、自主的にクラスや学年学校にかかわる自主的な活動を大切にしていきます。加茂フェスや委員会での自主的な活動行事が子どもたちの達成感、成就感を 味わえるものとなるよう、さらに工夫します。

生活に関する項目

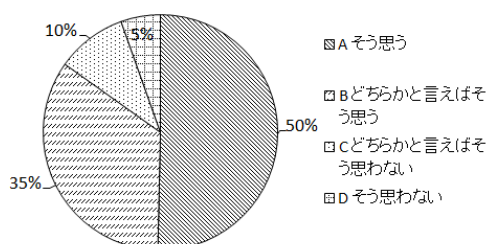
4 楽しい学校生活を送っている。

	R3	R4
A そう思う。	53%	59%
B どちらかといえばそう思う。	40%	36%
C どちらかといえばそう思わない。	5%	4%
D そう思わない。	2%	1%



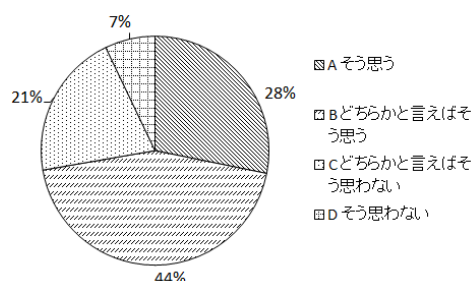
5 規則正しい生活（早寝、早起き、朝ごはん等）ができている。

	R3	R4
A そう思う。	51%	50%
B どちらかといえばそう思う。	35%	35%
C どちらかといえばそう思わない。	10%	10%
D そう思わない。	4%	5%



6 あいさつができている。

	R3	R4
A そう思う。	27%	28%
B どちらかといえばそう思う。	44%	44%
C どちらかといえばそう思わない。	23%	21%
D そう思わない。	6%	7%



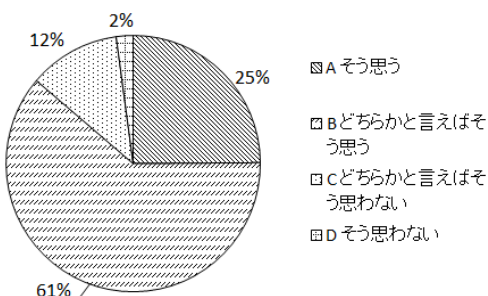
生活に関する項目の考察・今後に向けて

- 「楽しい学校生活を送っている」について、肯定的評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合は昨年度より若干あがっています。学校では、温かく肯定的な声掛けを大切にしたい支持の風土のある教室をつくっていくことが何よりも大切と考えています。子どもたちの状況を把握し、努力し伸びたところなどを認めつつ「学校にいきいたい」と思えるように引き続き努力します。保護者様におかれても気になることがあれば、早めに学校までお知らせください。
- 「規則正しい生活ができている」について、肯定的評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合は、昨年度とほぼ同様です。規則正しい生活は、子どもの情緒の安定につながり、成長に大きく起因します。今後ともご家庭の協力をよろしくお願いします。
- 「あいさつができている」について、肯定的評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合はほぼ変わりません。ただ、学校において特に下校時等は気持ちよくあいさつできる子が増えてきたようにも思います。「あいさつしたら気持ちがいい」と思えるよう、気持ちよくあいさつを交わせる人間関係づくりに努めます。

学校運営に関する項目

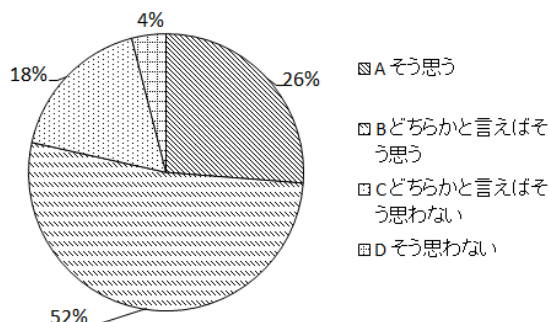
7 学校だよりやホームページ等で、学校生活や学習の様子を知ることができる。

	R3	R4
A そう思う。	30%	25%
B どちらかといえばそう思う。	58%	61%
C どちらかといえばそう思わない。	10%	12%
D そう思わない。	2%	1%



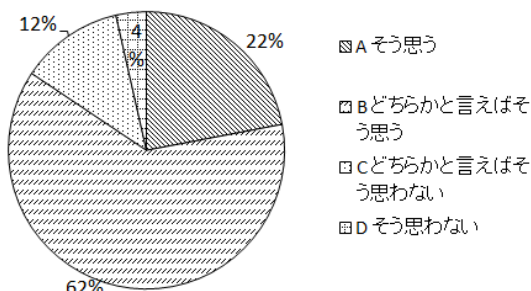
8 子どものことで、学校に気軽に相談できる。

	R3	R4
A そう思う。	32%	26%
B どちらかといえばそう思う。	49%	52%
C どちらかといえばそう思わない。	15%	18%
D そう思わない。	4%	4%



9 保護者や地域と連携して、子どもの安全を守ったり、教育活動を進めたりしている。

	R3	R4
A そう思う。	25%	22%
B どちらかといえばそう思う。	61%	62%
C どちらかといえばそう思わない。	12%	12%
D そう思わない。	2%	4%



学校運営に関する項目の考察・今後に向けて

- 「学校だよりやホームページ等で、学校生活や学習の様子を知ることができる」については、昨年度より若干下がっています。今後もより学校の様子や日常の教育活動等がよくわかるように、情報を精選しながら、適切な時期に正しくお知らせするよう努めます。
- 「子どものことで、学校に気軽に相談できる」について、肯定的評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合は昨年度より若干下がっています、積極的な肯定的評価（そう思う）の割合も下がっています。保護者の皆様が学校にお越しいただく機会が少なくなっており、距離感を感じられているのかもしれません。状況と行事の意義を考えながら保護者の距離感を縮めるよう努めます。また職員のカウンセリングマインドを高め、学校全体で協同的な子育てへの姿勢を高めていきます。
- 「保護者や地域と連携して、子どもの安全を守ったり、教育活動を進めたりしている」については、肯定的評価（そう思う、どちらかといえばそう思う）の割合は、少し下がっているものの、ほぼ変化ありません。現在、登校は集団登校を行っているところですが、本年度、試行実施をした自由登校について、PTA 愛護部さんの計画のもと、来年度本格実施をする予定です。緊急時に備え、校外児童会登校班による登校も学期初めには実施し、全校生にとって負担なく安全な登下校を行っていくことが大切であると考えています。また、平成6年度に予定されている地域学校協働活動・学校運営協議会の準備として学校運営の地域連携についても具体的に計画していきたいと考えています。安全な登下校の見守りとともにご理解・ご協力をお願いいたします。

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。賜ったご意見は、今後の教育活動の参考とさせていただきます。これからもご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。